



# 伊深 まちづくり協議会 だより

第 64 号

- ・「伊深めぐり」で秋を堪能 ..... 1
- ・活動 G / 保育園・小学校の芋掘りをサポート…  
野地原の桜並木せん定を実施 ..... 2
- ・トピックス / 町文化祭が行われる ..... 2
- ・協議会の動き ..... 2

## 11.10 (土)、伊深めぐり ～紅葉コース～ で伊深の秋を堪能

11.10 (土)、協議会主催の「伊深めぐり」を行い、地区内外から早大古谷研究室の皆さんを含め約 30 人の参加がありました。今回は、交流センターから正眼寺を経て、本郷、天王、牛牧をめぐり、伊深沖の田んぼの中の本道を帰る東向きコースで実施し、途中、茶笥(ちゃせん)塚で行われていた茶笥供養に出会ったり、伊深温泉跡地では当家の渡辺さんからじきじきに説明を受けたりと予期せぬ出来事が続きました。また名所旧跡では参加者のなかから自発的に説明者が現れるなど、和気あいあいとした雰囲気の中で伊深の秋をめぐりました。センターへ帰ったあとは伊深産の材料で作った「かい餅おはぎ」のふるまいを行い、参加者たちは素朴な味を楽しんでいました。



## 活動グループの動き

協議会活動グループのようす

### 下町おやじの会 G / 11.7 (水)、8 (木)、保育園・小学校の芋掘りをサポート

「下町おやじの会」(木澤猛代表)では、11.7 (水)、8 (木)に、ほくぶ保育園の園児、伊深小低学年の児童のさつま芋掘り体験をサポートしました。6月に自分たちで植えた苗が育ったもので、同会メンバーや協議会の小林会長が準備した畑に入り、赤く育った芋を素手で掘り起こしていました。なかには一人で何株も掘りあげたり、大きな芋を掘り当てて歓声を上げる子もいました。この芋は園や学校で焼き芋やおやつ材料として利用されています。



## 里山活動グループ / 11.25 (日)、桜並木せん定を実施 ~今年度は野地原で

里山活動グループ（大矢伸司代表）では、11.25（日）、野地原自治会関係者、まち協委員らと協力し、南野地原の桜並木せん定を実施しました。参加者は「天狗巣」や枯れ枝を伐採したほか、薬剤塗布、伐採した枝の処分などを行いました。手の届かない枝については高所作業車で作業を行った結果、並木周りはスッキリとした風景となりました。



## トピックス

まちの話題から

### 11.4 (日)、町文化祭が行われる —— まち協では絵本「えげんさん」の朗読も

11.4（日）、町文化祭が行われ、恒例のバザーや出店、作品展示やステージ発表などでにぎわいました。午後からのステージ発表の部では今年度伊深小が全学年参加となり、例年より多くの観客が体育館に詰めかけていました。

まち協関係では「お月見会」のパネル展示や「下町おやじの会」が焼き芋などの販売を行ったほか、ステージ発表の冒頭、プロジェクターを使って絵本「えげんさん」の朗読を行いました。えげんさんのことは伊深在住者でも知らない方がいるため、協議会では絵本の販売も行っています。



## 協議会の動き

定例会などのおよす

### 11.21 (水) 11月定例会のあらまし

#### ●協議：

#### 1. 「小さな手助け（仮称）」について

今年度12月までに活動計画を策定、2019年1月以降試行期間として実施、2020年本格活動開始、とする計画および「小さな手助け連絡会」を中心とする試行期間中の組織体制を了承した。

#### 2. 高齢者探索模擬訓練について

2019年3月1日実施を前提に中部長寿支援センター、市高齢福祉課、まち協などが中心となり実施計画を詰めることとした。

#### 3. 桜並木せん定について

野地原自治会に協力をお願いし、11.25に実施する細目を決定した。

#### 4. 12月広報予定について

まち協だより、HPの予定を協議した。

#### ●報告：

○11.10 「伊深めぐり」について

○11.10 お月見反省会について

○11.15 伊深小学校「かい餅おはぎづくり」について

○その他

